

まちの話題

潮南へボ祭り



巣を開ける役員の皆さん

「潮南へボ祭り」(潮南ふるさと実行委員会主催)が11月1日潮南環境改善センターで開かれました。祭りの呼び物、へボ(クロスズメバチ)の巣コンテストが開催されました。

今年で14回目を数えるこの祭りには、町内以外に関市や可見市からも見学者も訪れ、会場には約500人の人出で賑わいました。順位は以下のとおりです。

- 【優勝】 林 通宏 (南 戸) 3,160g
- 【2位】 柘植 貞子 (潮 見) 2,550g
- 【3位】 額 敏弘 (八百津) 2,540g

厚生労働大臣表彰を受賞しました

11月5日、町食生活改善推進協議会会長の向山美子さんと同副会長の松浦直子さんの2人が八百津町役場を訪れ、熊本市で開催された「平成21年度全国食生活改善大会 第40回全国食生活改善推進員団体連絡協議会大会」(主催(財)日本食生活協会・全国食生活改善推進員団体連絡協議会、後援 厚生労働省・熊本県)において、町食生活改善推進協議会が、食生活の改善を行い地域住民の明るい健康的な生活習慣の実現に顕著な功績を収めた地区組織ということで、厚生労働大臣表彰を受賞したことを赤塚町長に報告しました。



向山美子さん(左)と松浦直子さん(右)

駐日イスラエル大使とキブツ・アルツィ合唱団が町を表敬訪問



献花する大使

11月12日、駐日イスラエル大使ニシム・ベンシトリット氏、キブツ・アルツィ合唱団員45名が人道の丘公園を訪問しました。ニシム・ベンシトリット氏は大使着任後、今回初めてです。駐日イスラエル大使が来町したのは5人目で平成16年から5年ぶりの表敬訪問です。キブツ・アルツィ合唱団も日本初公演で大垣市での公演の後、今回大使とともに訪問しました。

公園に到着後、大使は杉原氏の胸像に献花を行い、杉原千畝記念館隣の山荘で赤塚町長と会談を行いました。そして人道の丘公園内の杉原千畝記念館を見学、「命のビザ」や杉原氏のリトアニア日本領事館執務室を再現した「決断の部屋」で同氏の肉声テープを聴き、杉原氏の半生を描いたビデオを鑑賞しました。

杉原千畝記念館を見学後、大使は町主催による歓迎レセプションに参加し、ナイチンゲール胸像横で来園記念植樹を行いました。